



# SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2023～2024年度 RI会長 ゴードンR.マッキナリー  
RIテーマ 世界に希望を生み出そう

クラブテーマ「芽生えた双葉を育て、希望の花を咲かせよう！」

会長 岡良森 幹事 篠木喜世

## 第1545回例会 2023.10. 20(金)曇

司会：鈴木俊也君

ロータリーソング「日も風も星も」 指揮：高村勝則君

事務所 三島市泉町9-8 1F南  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

会長 岡良森君



先週の地区大会、ご参加いただいた皆さんお疲れ様でした。本日のプログラムでは、その報告会となっております。後程感想などを伺う予定ですのでご準備の程よろしくお願ひします。例年、地区大会や地区協議会の報告会は、時間を持て余すことがあります。大会の雰囲気や大懇親会の食事の感想や、今回はじめて会場に持ち込まれてあった“鉄の肺”を見た印象など感じたままをお聞かせいただければ幸いです。また、繰り返しになりますが明日は、ポリオ関連合同奉仕になっております。事前の準備は完了しております。多くの参加をお願いします。

今日も午前中から大村国際奉仕委員長中心にカンボジア訪問のための準備に関するライン連絡が活発に行われていましたね。旅程の確定やら現地でのスケジュールなど、出発直前までお世話を掛けると存じますが、よろしくお願ひします。今回のカンボジア訪問におきましても、カンボジア通の三島RCの山岡先輩や地区からも参加を希望されていると伺っております。実りある訪問にしたいと思っております。

本日の“乗り鉄”ネタは【オレンジ食堂Orange restaurant】です。今月は食事が楽しめるイベント列車をご紹介します。この車両は、JR九州が所有する車両です。そしてデザインはあの水戸岡悦治氏です。6年程前に中国語研究班(単なる麻雀愛好家集団)で楽しんできました。先週紹介した列車と違い本格的な厨房が用意されておられません。2両編成の一部に給仕カウンターがあり、途中駅で持ち込まれた料理などが提供されるスタイルです。この手のイベント列車の中では早い段階から人気を集めております。鹿児島県の川内(せんだい)～熊本県八代間を運行しております。外装がきれいな紺色なのにオレンジ食堂とはお願ひしておりましたが、最近確認のために見たホームページには、夕暮れ時の海岸線を走るこの

列車をオレンジに染まった夕日が見守っているような画像があり、これなら納得と思ひました。食事は、季節毎・列車の運行時間毎にメニューや料金も異なります。途中駅で20分程停車して、この列車の為に用意されたマルシェやお土産店で買物ができたり旅の記念品を貰えたりします。九州新幹線“つばめ”や“かもめ”とセットで楽しむことをおすすめします。

### 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	32/37	86.50%	33/37	89.00%
今回	30/35	85.70%	会員総数	38名

#### 欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

中山君、原君、矢岸君、吉村君、渡辺君

(\*出席免除会員の欠席者 遠藤君 片野君 山本君)

### おめでとう

会員誕生日	10月1日	土屋巧君
	10月28日	杉橋 聡君
	10月31日	野村諒子君
入会記念日	10月26日	田村康晃君
	11月4日	大村典央君
	11月9日	鈴木俊也君



## 地区大会報告

ガバナー補佐 米山晴敏君

地区大会に参加された皆さんお疲れさまでした。  
今回の地区大会は皇積ガバナーの個性的な大会だったと感じています。  
1日目の一瞬だけ緊張した場面がありました、田中作治元RI会長の流れをくむ、中村靖治さんがセミナーで登壇した時でした、皇積ガバナーが涙をし、パストガバナーの皆さんが一斉に正面を向くのを見て私にも緊張が走りました。中身は楽しい話でした。  
私は2日間、4か月後のIMを意識して参加をしていました。他グループの補佐とは晩餐会で、第1グループの5名の会長さんたちとは大懇親会でIMについて相談をしました。その内容はIM実行委員会にご報告させていただきます。  
入会2年以内の会員とベテラン会員が大懇親会や新幹線中で酒盛りをしながら話が盛り上がり楽しんでる姿が1番印象に残りました。  
楽しい地区大会でした、ありがとうございました。

会長 岡 良森君

今回の地区大会、当クラブ会長として2日間参加してきました。  
初日は、地区内会長幹事が主な参加者で、前半は例年通りのセレモニーがあり、RI会長代理の神野重行様の話を伺いました。名鉄ご出身ということで、なぜか親近感がわきました。後半の地区内クラブの活動事例報告では、当クラブがトップバッターで報告することとなっております。もともと、先週お話しした通り、副会長が中心となって作成したビデオを流すという段取りでしたので、ビデオ紹介の後にガバナーからの質問を受ける形で当クラブ若手会員の活躍をアピールすることができたと思っております。  
二日目は当クラブから多くの参加者と一緒でしたので少し楽しむことができました。いつものオープニングとは違う始まり方に少しびっくりしましたが、登壇した際にすぐ後ろで生演奏してくれた高校生楽団の迫力を感じることができました。すこし残念に感じたのは、SAAチームの活躍が感じられなかったかなと思っています。2日間共ガバナーが進行も行う所謂アメリカンスタイルですけど、時間のコントロールなど、もう少し役割分担ができていれればなあと感じました。

大村典央君

地区大会は2回目の参加です。  
非常に盛大で、中村ガバナー色の強い大会だったと思います。  
ZOOMを使った参加や、弱視の高校生のスピーチを見ながら、IMだったらどのような内容になるのだろうかと思いを馳せていました。  
時間内に終わらず、段取り不足だった点も見受けられ、進行の難しさを感じました。  
懇親会のメニュー選びも含めて、IM運営の参考になりました。

鈴木俊也君

自分なりの感想を申し上げます、自分にとって二回目となる地区大会でした。浜松駅に着くとすぐにロータリーのタスキをかけた若いロータリアンが会場案内をしているのが目に入りました。せせらぎと変わらない会員数にもかかわらず、道案内までしてくれている心くばりに驚きました。式典は中村ガバナーのイベント大好きな感じが前面に出ている賑やかな式典といった印象でした。  
来年二月開催のIMに生かせるポイントが何個か発見できる会でした。  
式次第のタイムスケジュールがかなり遅れたのが残念な印象でした。懇親会の開始時間が40分ずれて、せっかくの料理が台無しでした。IMまで残り四か月、時間のズレを想定してIMの会場設営に望みたいです。

杉橋 聡君

昨年に続き、2回目の参加でした。  
昨年は、入会直後という事もあり何を考えるでもなくただ参加したというだけでしたが、一年間ロータリーの活動を見聞きしてから参加することで、改めてロータリークラブの大きさを実感することができました。世界組織であるというスケールメリットの意味での大きさも然ることながら、大規模な奉仕活動を継続している存在意義としての大きさや、世界の人々に与える影響の大きさを感じました。特に感銘を受けたのは、エンドポリオの活動報告でした。30年前、35万人であった患者数が、現在10人を下回る数にまで減少させた事実。「数は力になる」「継続は力なり」という言葉を、ロータリー活動で実現できることを目の当たりにでき、今後の自身の活動の励みになる体験でした。

杉山寿美子君

先日、初めての地区大会に参加させて頂き、本当に有り難うございました。  
まずは、会場にてロータリアンの人の多さに驚きました。バッチを10個も20個も誇らしげに付けている方もおりロータリーに対する熱い想いも感じました。  
とてもミーハーでお恥ずかしいのですが、中村ガバナーがこちらにお越し下さった時にお話していた大谷翔平さんの兜も米山ガバナー補佐の計らいで被らせて頂き、写真まで撮らせて頂きました。これは、とても良い記念になりました。SAAとしましても、今後に向けてとても良い勉強になりました。当日も俊也さんと高村さんの衣装が被っており驚きましたが、今日も双子コーデの様にお揃いです。見て下さい。こうして時を重ねる事により以心伝心し、意気投合してくるのだと思いました。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

高村勝則君

今回初めて参加させて頂きました。  
改めてロータリー活動(ポリオ撲滅、奨学生等々)を知ることができました。  
IMの事もあり会場の雰囲気やソングリーダーなどとても参考になり勉強となりました。大懇親会も楽しくとても有意義な時間を過ごすことができました。